

維新 JOURNAL

大阪万博決定 号外

2019



2019 Vol.1

発行元 Vol.4 発行日/平成31年1月1日

大阪維新の会 大阪市議員団

〒530-8201

大阪市北区中之島1丁目3番20号(大阪市役所8階)

TEL: 06-6208-8694 FAX: 06-6202-0508

全ては市民の皆様のために！！

☆平成31年度へ向けた予算・政策要望☆
～大阪維新の会 大阪市議員団～

大阪市議員

角谷 庄一

かくたに

しょういち

■副首都“大阪”を目指して必要となる
基盤の整備

■未来の大阪を見据えた、さらなる行財
政改革の徹底

■経営形態の変更・府市統合による、
行政組織の効率化と大阪府市のシナ
ジー発揮（水道事業の民営化 大学・
病院の統合等）

■万博・IR・パークマネジメント・うめ
きた開発等 民間活力を導入した大阪
の成長戦略の実現。

■大規模災害時における公共インフラの
強化 / 避難所設備の充実

■認知症高齢者向け支援施策の強化

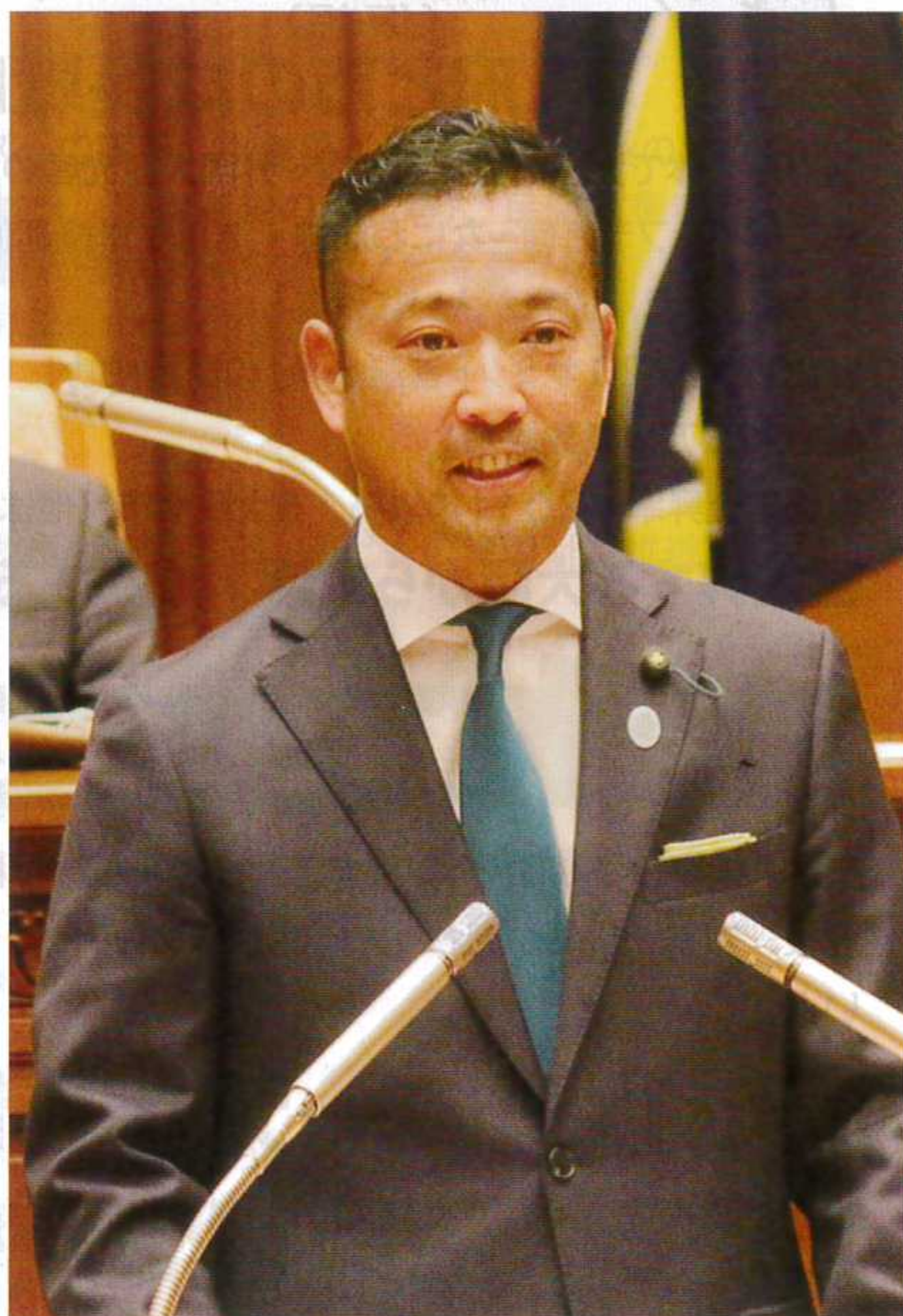
■大阪のこども達の学力向上にむけた学
校改革

■幼児教育費の無償化を3歳児まで対象
拡大

■妊婦検診無償化の対象拡充

■犬・猫の理由なき殺処分をゼロに

(以上、予算 / 政策要望より一部抜粋)



再確認!

大阪都構想 なぜ必要なの?

過去 「府市合わせ」による「不幸せ」!!

維新誕生前の元市長は、万博の夢洲開催等に関し後ろ向きな発信をしていました。

今までの大阪なら、万博誘致の立候補すら叶っていなかったでしょう。

このように、**知事が市長のどちらかが「賛成」「反対」と意見が対立することで結局何も進まなかったのが過去の大阪。**

中途半端な状態を続けたことにより、負け癖がついて衰退を続けてしまっていたのです。

現在 2011年 松井知事・橋下(前)市長誕生以降～

まさにも バーチャル大阪都構想時代 (仮想) 府と市の成長戦略・広域行政の一元化

- 府市一体で大阪観光局を設置～外国人観光客の大幅増!
- 交通インフラ整備～なにわ筋線・淀川左岸線延伸部の進展!
- うめきた2期開発が大いに進む!
- 2019「G20 サミット首脳会議」の誘致成功!
- 2025万博誘致成功!
- 地価上昇率～2011年以降、5大政令市（他は横浜・名古屋・神戸・京都）でトップ!
- 疲弊する大阪から復活・成長する大阪へ!!!

未来 皆様とともに!さらに輝く大阪へ!

市長・知事の任期は4年、4年ごとに選挙が行われます。

今後、知事・市長が変わり方向性がバラバラになって、政治・経済とも疲弊した過去の大阪に戻らないように。

**広域行政の一元化を制度として確立する!!
だから大阪都構想が必要なのです!!**

維新改革で!

財源を生み出し!!

住民サービス拡充!!!

大阪市における住民サービス拡充

実績

2012年度

学校教育・校務支援へのICT活用事業、施設一体型小中一貫校の整備、中学校給食の開始、中学校普通教室に空調機等を設置、中学生塾代助成の試行実施、西成特区構想…等

2013年度

中学生塾代助成事業の全市展開、こども相談センターの機能強化、重症心身障がい児童の地域生活支援、ゴミ屋敷対策、密集市街地整備の推進…等

2014年度

女性の活躍促進事業、認知症高齢者支援の充実、重症心身障がい児童の医療コーディネート事業、悪質な客引き行為の適正化…等

2015年度

天王寺動物園ナイトズーの実施、御堂筋イルミネーションの北側延伸、こども医療費助成の拡大（所得制限の緩和等）、民間事業者を活用した課外授業、中学生塾代助成事業の拡大（所得要件緩和）、地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業、天保山岸壁機能等整備事業…等

2016年度

5歳児にかかる幼児教育費の無償化、子どもの貧困対策推進事業、子どものための「見守り防犯カメラ」設置事業…等

2017年度

幼児教育費の無償化拡大（5歳児に加え4歳児から、認可外保育施設も対象）、保育・幼児教育センターの設置、子ども医療費助成の拡充（15歳までから18歳までに対象拡充）、中学校給食の拡充、認知症強化型地域包括支援センター運営事業…等

2018年度

幼児教育費無償化の対象保育施設の拡大、大阪市こどもサポートネットの構築、依存症対策支援事業、なんば駅周辺における空間再編整備事業…等

2025年 大阪万博決定!!!

市民の皆様のご理解・ご協力のおかげをもちまして、
2025年大阪・関西での万博開催が決定しました。

維新
だから
できた!!

府市一体となった誘致活動

約2兆円の経済効果をもたらすだけでなく、過去のオリンピック招致失敗で6000億円以上の負の遺産となっていた夢洲がやっと活用されるようになります!

大阪維新の会は、更にIR(統合型リゾート)の夢洲誘致も継続して進めています。こちらの経済効果は年間約6300億円。大阪都構想は10年間で1.1兆円!このような経済効果がある政策を引き続き推進し、大阪を元気にして大阪人の暮らしを元気にしていきます!

維新の議員団活動

我々、大阪維新の会 大阪市会議員団も議会の場に加え、様々な場面で万博誘致への取組みを進めてまいりました!!議会の場においては、万博誘致に係る予算の確保・審査や、市が行う各種施策に関する提言・調査等をしっかりと実行してまいりました。

また、署名活動や会員登録に係る啓蒙活動等、市内の機運を醸成するため、皆様にもご協力のお願いをさせていただきました。改めて、市民の皆様には、ご理解とご協力をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。